



5月30日(月)、町長室において、マツダ(株)を退職された川本明さん(63)に佐々木町長から感謝状が贈呈されました。

川本さんは、26年前に剣淵町がマツダのテストコースを受け入れる際、大変ご尽力をいただいた方で、「ここまでしていただき大変嬉しいです。」と話されていました。



5月30日、剣淵高校生による奉仕活動「町内花壇造成」が行われました。

剣淵高校の1年次生から3年次生で作られたグループは、自分たちが大事に種から育てた花を役場、絵本の館、士別市の福祉施設など8施設の花壇に植え、色鮮やかに飾っていました。



6月1日、剣淵町で退職された近藤友晴元剣淵小学校長(88)の小樽市の自宅において佐々木町長、高橋教育長から叙勲が贈呈されました。

近藤元校長は、昭和17年から昭和58年までの41年の永きにわたり、学校教育、社会教育に励まれた功績が認められ、瑞宝双光章を受章されました。



6月5日、ビバアルパカ牧場でアルパカの毛刈りが行われました。当日は、ペルーから招いたエクトル・ガラスコさんに5頭のアルパカが毛を刈ってもらいました。



6月15日に農業体験のため、札幌市立向陵中学校の2年生73名が剣淵町を訪れ、受け入れた町内の19の農家で農業体験をしました。写真は、ハウスで種まきをしている様子です。

畑で作業した子どもは、くわの持ち方から教えてもらい、普段やったことのない農業の大変さを感じながらも、楽しんで作業していました。



6月15日に行われた士別地区交通安全大型バイクパレードでは、48台の大型バイクがイベント広場に集合しました。たくさん並んだ大型バイクは、どれもピカピカに磨きあげられていてカッコよかったです。参加された方は、無事故を祈り、安全運転でバイクを走らせていました。

トピックス

Topics